



平成 25 年度当初予算と各種主要事業

美しく、人・地域が輝く未来へのものがたり

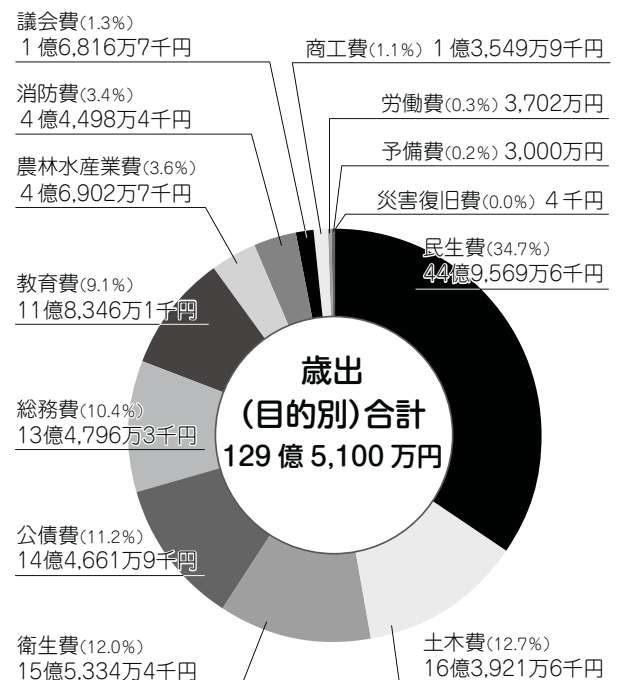
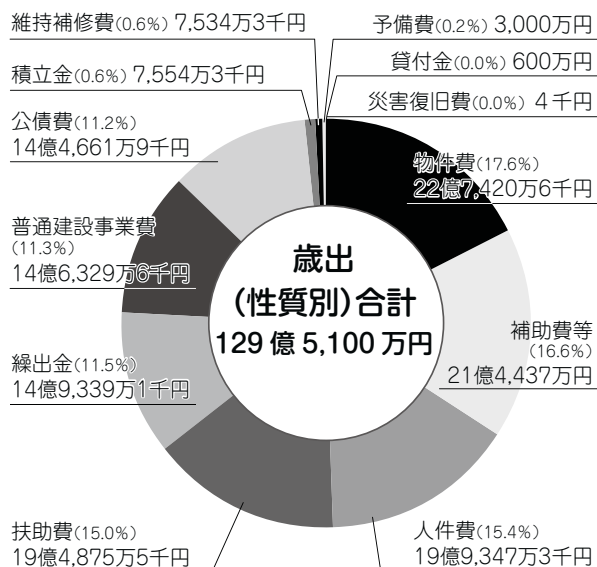
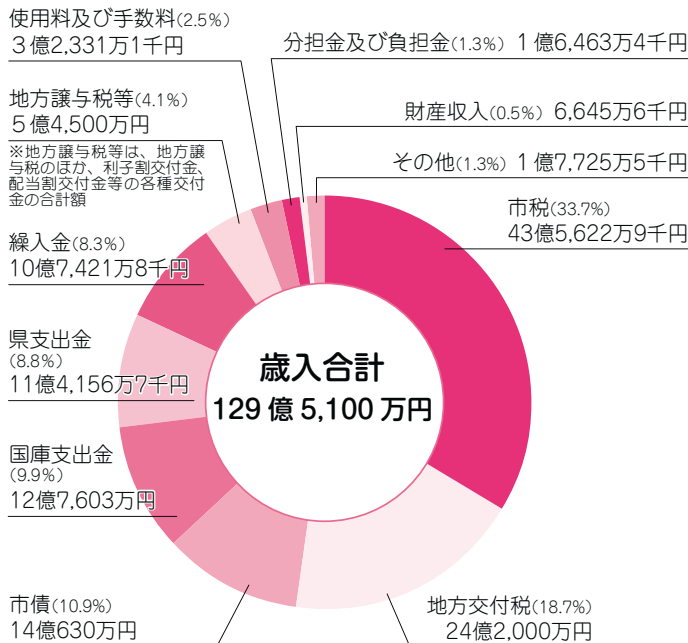
夢と感動のまちづくり

平成 25 年度予算が、市議会 3 月定例会で議決されました。

一般会計予算総額は 129 億 5,100 万円で、対前年比 2.1% の増加となりました。

引き続き厳しい歳入状況が見込まれるところでありますが、新行政改革の基本方針である「市民満足度の高い行政サービスの推進」と「成果を重視した効率的な行財政運営の推進」を念頭に、喫緊の課題である市民の暮らしの安全や安心に配慮した各種事業に取り組むほか、本年は、わがふるさとの偉人・小林一三翁の生誕 140 周年の記念すべき年でもあることから、生前、一三翁が様々な事業を遂行するにあたり、座右の銘にしていた『胆大心小』（たんだいしんしょう＝気持ちは大きく、その上、細やかなことへの配慮を怠らないことの意味）の心がけにも学び、本市が進める『美しく、人・地域が輝く未来へのものがたり』の実現に向けて、ときに大胆に、かつ、細やかな気配りをしながら、市民協働によるまちづくりを積極的に進めてまいります。

以下、平成 25 年度主要事業（国の経済対策に伴う繰越事業含む）の動向等についてご紹介します。



将来を担う子どもを のびのび育むまちづくり

	予算額(千円)
1 子ども医療費助成事業	131,153
2 ひとり親家庭医療費助成事業	19,752
3 地域子育て支援センター運営事業	20,053
4 児童センター運営事業	32,428
5 児童扶養手当施行事業	127,380
6 児童手当施行事業	528,260
7 母子健康診査事業	25,026
8 保育所運営事業	599,035
9 病児・病後児保育事業	2,606
10 保育園再編整備事業	522,392
11 私立幼稚園奨励補助事業	26,797
12 小中学校運営事業	92,428
13 小中学校施設管理事業	78,975
14 小中学校教育振興事業	45,759
15 育英奨学金貸付事業	6,000

本年度は、施設建設に向けた基本設計及び実施設計に取り組みとともに、一部工事にも着手する予定です。

保育園再編整備事業として取り組んでいる、第1園目の保育園建設は、現在の円野・旭・龍岡保育園を含むゾーンとして、市営若尾住宅南側市有地に建設することになりました。

保育園機能の充実

子育て



将来を担う子どもを のびのび育むまちづくり

教育

快適な学習環境の推進



学校生活における快適な教育環境実現のため、葦崎北東小学校の校舎床改修工事や穂坂・葦崎北西小学校のプール槽改修工事を実施します。

安心・安全の確保

小中学校体育館の非構造部材の耐震改修に取り組み、安心・安全な学習環境の確保に努めます。

地域福祉計画ほか、3つの社会福祉関係が、平成26年度に終期を迎えることから、改めてそれぞれの計画策定を進めます。計画の策定に際しては、市民のアンケート調査や分析等を同時に行い、各計画間の連携や整合性を重視するなかで、より質の高い地域福祉体制の確立に努めます。

地域の絆を深める 福祉社会の実現

福祉



健康

食育を通じた健康づくり



食の安全性に対する意識の変革や健康志向への高まりなどに伴い、「食育」に関するニーズの見直しが必要であることから、「第2次食育推進計画」の策定に取り組み、食育を通じた健康づくりを推進します。

誰もが安心して暮らせるまちづくり

誰もが安心して暮らせるまちづくり

	予算額(千円)
1 保健対策推進事業	5,982
2 予防接種事業	86,999
3 健康診査事業	4,289
4 特定健診事業	20,315
5 人間ドック事業	9,299
6 がん検診事業	43,910
7 みんなで支える地域福祉推進事業	16,410
8 重度心身障害者医療費助成事業	119,754
9 障害者自立支援事業	575,227
10 地域福祉関係計画策定事業	5,324
11 消防団運営事業	51,525
12 消防ポンプ自動車整備事業	17,401
13 災害対策事業	13,999
14 河川・水路整備事業	20,248
15 生活保護施行事業	279,842
16 緊急雇用対策事業	16,780
* 葦崎市立病院運営事業費	2,619,927
* 国民健康保険運営事業費	3,467,777
* 後期高齢者医療保険運営事業費	261,288
* 介護保険運営事業	2,195,731

*印は、特別会計・企業会計

一昨年の東日本大震災やその後の集中豪雨などを教訓に、自然災害の脅威から市民

防災体制の強化

防災・減災

地域介護予防支援事業

地域における自主的な介護予防活動を支援するため、新たに、社会福祉協議会への委託による「介護支援ボランティア事業」を立ち上げるとともに、社会福祉協議会へ職員を派遣し、さらなる高齢者福祉の充実に努めます。

道路ストック点検事業

昨年12月に発生した笹子トンネル天井板崩落事故などを踏まえ、市が管理するトンネル3箇所、道路51路線について点検を実施し、老朽化対策及び事前防災対策に取り組みます。

の生命、財産を守るため、市消防団竜岡分団への消防ポンプ自動車の配備など、防災・減災体制の強化を図るとともに、地域における防災・減災リーダーの存在が、自主防災組織の充実を図るうえで特に重要であるとの考えから、引き続き、NPO法人と協働して、防災・減災リーダーの育成に努めます。

心地よい定住環境のあるまちづくり

環境

豊かな自然を活かし、
自然にやさしいまちづくり

本市を取り巻く環境の現状と課題を見据えたなかで、市民、事業者、行政の役割と連携のあり方を見直すことを目的に、新たな「環境基本計画」を策定しました。

計画では、本市が目指す望ましい環境像を「みどり輝く豊かな未来」と定め、再生可能エネルギーの利用促進など、新たに5つの環境目標を設定し、本市が持つ健全で恵み豊かな環境の保全と創造に、市民一丸となって取り組むことにしています。

また、計画をより総合的かつ効果的に進めるため、本年度より環境課を新設することになりました。

交通

公共交通網の整備

市民バス4路線の運行について、これまでの利用実績や市民の皆さんからのニーズを踏まえ、現行の各種割引制度を継続実施するとともに、よ

り効果的なJRとの接続や朝夕の登下校などとの連絡調整を円滑にするため、4月1日からの運行ダイヤを一部改正し、通勤、通学者のさらなる利便性の向上を図りました。

また、昨年6月から穂坂町三之蔵・日之城地区を対象に実施してきました「タクシー利用料金補助による高齢交通弱者支援モデル事業」についても、両地区に加えて、本年度から新たに、上今井、長久保、原地区にも対象エリアを拡大し、引き続き、地域の実情にあった交通施策のあり方を検証するため、モデル事業として実施します。

公園

観音山公園整備



市民会館跡地を、市民憩いのポケットパーク的な公園として活用するため、順次、公園施設整備を行います。

広場内には耐震性貯水槽を設置し、地域防災力の向上も図ります。

駅前広場整備



駅前周辺地区総合整備計画のなかで、駅前広場の利便性の向上に加え、市の玄関口にふさわしい修景を創造することを目的に、雨よけシェルターの新設、駐輪場整備及びカラー平板舗装を行います。

これに伴い、駅前広場にある高遠コヒガンザクラについては、歴史的な背景にも鑑み、可能な限り駅前広場の庭園内に移植するほか、現状の植樹が可能な場所に苗木を戻すことも検討しています。

景観

快適に暮らすための 美しい景観の創造

本市の美しい自然や歴史・文化的景観を守り、活かし、

心地よい定住環境のあるまちづくり

予算額(千円)

1	環境衛生事業	2,253
2	廃棄物処理対策事業	61,719
3	資源リサイクル推進事業	17,182
4	エコライフ普及促進事業	9,230
5	荏崎駅前広場改修事業	197,400
6	市営住宅・定住促進住宅管理事業	93,564
7	中央公園管理事業	97,993
8	観音山公園整備事業	30,030
9	市民バス委託運行事業	40,975
10	高齢交通弱者支援モデル事業	2,930
11	橋梁長寿命化推進事業	24,678
12	市単独道路整備事業	150,644
13	辺地対策道路整備事業	20,000
14	堀切橋幅広整備事業	16,391
*	上水道事業	1,390,286
*	公共下水道事業	1,476,263

*印は、特別会計・企業会計

ていきます。

市道穂坂3号線については、辺地対策事業債を活用して、本年度より、拡幅改良工事を実施していきます。

現時点での全体計画は、幅員5.5メートルで、延長1.2キロメートルを計画しています。

橋梁

橋梁長寿命化推進事業

市内の管理橋梁のうち、126橋について、平成21年度から順次点検を行ってきたが、「荏崎市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、本年度から補修や耐震補強工事を進めていきます。

道路

市道整備の推進

市道荏崎1号線道路整備事業については、昨年度より工事に着手し、整備を進めてきましたが、本年度の完成を目指して、引き続き工事を進め

魅力あるまちづくり

農林業

農業生産基盤の整備

農業生産基盤及び生活環境基盤の合理化・効率化による生産性の向上を図ることを目的とする「県営中山間地域総合整備事業」については、県営事業により事業の詳細設計を行い、各地区で組織する推進協議会との連携を図りながら、優先順位等を検討し、事業を進めます。

また、国の認可を受けた竜岡地区56ヘクタールの「県営農業生産基盤整備事業」についても、県による詳細設計と、土地改良区による換地計画書の作成を行い、平成26年度より、順次工事を実施していきます。

商工業

商工業の振興

今後5年間を計画年次とする第2期「まちなか活性化計画」に基づき、プレミアムふれあい商品券事業など、評価の高かった事業の継続実施に加え、時代のニーズに応えた新たな取り組みなど、順次、

28の事業を推進します。

事業の推進に際しては、集客力、波及力、商業振興力を3つのテーマに据え、主役となる事業者や地域の自発性を積極的にサポートするなかで、まちなかの活性化を身近に感じられるような取り組みを展開していきます。

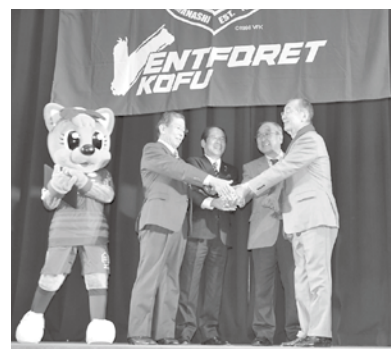
観光

訪れる人に感動を与える観光事業

やまなし国文祭を契機として、本市を訪れる観光客等に、良質なイメージを提供するとともに、受け入れ態勢の整備を推進するため、昨年度に引き続き、統一されたデザインによる観光看板、誘導標識を設置します。

ヴァンフォーレ甲府の支援

プロヴィンチアの挑戦をスローガンに、ビッククラブに対し、果敢に挑戦していくヴァンフォーレ甲府を、ホームタウンの一員として積極的に支援していくため、クラブハウスの改築や芝生の植え替えなど、環境の整った施設整備



を行い、主要練習会場として提供します。

練習には市内外より多くの見学者が訪れることが予想されることから、サッカーを通じたまちづくりを推進する本市の活性化にも大いに寄与するものと期待しています。

第28回 国民文化祭

小林一三翁

生誕140周年記念事業

全国初の通年開催となる富士の国やまなし国文祭では、本市においても日本舞踊の祭典ほか、4つの主催事業を開催することになっています。期間中、多くの人々が本市を訪れることから、本市のさらなるイメージアップを図るため、観光スポットの魅力を案内するコンシェルジュの養成や書道パフォーマンスな

魅力あふれるまちづくり

予算額(千円)

1	県営畑地帯総合土地改良事業	51,996
2	小土地改良事業	82,986
3	県営農業生産基盤整備事業(竜岡地区)	11,250
4	県営中山間総合整備事業	40,500
5	新規就農者支援事業	11,580
6	松くい虫防除事業	32,748
7	まちなか活性化推進事業	16,528
8	中小企業振興資金融資事業	2,638
9	観光施設管理事業	13,295
10	観光振興事業	15,908
11	韮崎市武田の里まつり補助事業	14,277
12	地区公民館運営事業	24,186
13	市立図書館管理運営事業	67,219
14	中央公園芝生管理事業	49,031
15	国民文化祭事業	16,338
16	国民文化祭・小林一三生誕140周年記念事業	2,984
17	史跡新府城跡発掘調査事業	8,013

ど、国文祭に彩りを添える様々なおもてなし企画を開催します。また、時を同じくして、本年は小林一三翁生誕140周年の記念すべき年でもあることから、茶人一三翁

にあやかっただ茶会やプラスチック鉄道運転会などの記念イベントを開催し、わがふるさとの偉人「小林一三翁生誕の地にらさき」の名を広くPRしていきます。

人が集う交流のあるまちづくり

市民交流センター

市民交流センター「ニコリ」は、おかげさまで当初の想定を上回る多くの皆様にご利用いただき、昨年12月には、オープン以来の入館者が延べ50万人を達成するなど、世代を超えた人々との交流、コミュニティ活動の拠点として活

用されています。

本年度は、3階からの入口に障がい者用のスロープを設置するなど、さらなる利便性の向上を図り、より魅力あるセンターづくりに努めます。

男女共同参画社会の推進

男女共同参画社会の早期実現に向けて、より計画的に事

業を進めていくため、第2次男女共同参画推進計画「男と女（ひととひと）、ともに輝く夢プラン」を策定しました。計画の推進にあたっては、社会情勢の変化や市民の意識、日常生活の状況などから見える、本市の課題等にも柔軟に対応しながら、「男女が互いを認め合い、市民すべてが協働するまち・にらさき」の実現に取り組んでいます。



人が集う交流のあるまちづくり

予算額(千円)

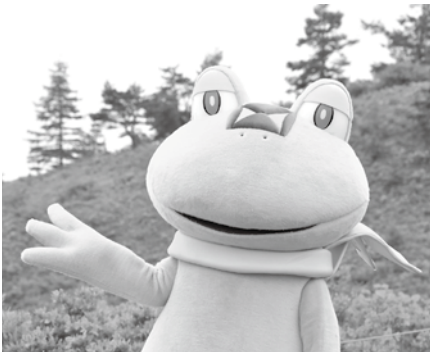
		予算額(千円)
1	韮崎市民交流センター管理運営事業	78,976
2	文書管理事業	24,031
3	広聴広報事業	16,867
4	事務事業外部評価実施事業	182
5	男女共同参画社会づくり事業	1,458
6	地区活動推進事業	23,749
7	国際交流事業	2,825

健全な行政活動によるまちづくり

『夢と感動のテーマシティにらさき』の実現

本年度に、第6次長期総合計画の中間年を迎えることから、平成26年度以降、今後5年間の後期計画を見直します。

後期計画は、現在の長期計画策定以降に生じた社会情勢の変化に加え、安心・安全や環境の保全、雇用環境の整備などといった、時代の潮流や市民意識の高まりにも配慮しながら、新たな視点に立った



『夢と感動のテーマシティにらさき』の実現に向けての諸施策を盛り込んでいきます。

24時間365日いつでも気軽にコンビニ収納



市税等について、4月からすべてのコンビニエンス・ストアで納付ができるようになりました。

休日や夜間でも手数料なしで納めることができますので、忙しくて平日の昼間に納められない方は、コンビニ納付をご利用ください。

なお、これまでどおり金融機関及び市役所の窓口でも納めることができます。

■コンビニで納められる

市税等

- ・市県民税（普通徴収分）
- ・固定資産税
- （都市計画税を含む）
- ・軽自動車税
- ・国民健康保険税（普通徴収分）
- ・介護保険料（普通徴収分）
- ・後期高齢者医療保険料（普通徴収分）

■納付書の様式が変わります

- ・コンビニ納付用のバーコードが印字されます。

これまで納期が複数ある場合は、各納期分をまとめて綴じていましたが、コンビニ収納の開始で、一枚ごと（綴じられていない状態）の単票に変わります。納めていただく際に納期を間違えますと、本来の納期分について督促状が發送されることになりますのでご注意ください。

■次の場合はコンビニでは納められません

- ・金額が訂正されている
- ・一期当たりの合計金額が30万円を超えている
- ・コンビニでの取扱期限を過ぎている

- ・バーコードが読めない
 - ・旧納付書
- このような場合は、最寄りの金融機関または市役所窓口で納めてください。
- ※お手元にある旧納付書については、新納付書に変更されますとコンビニでも納付いただけます。

定期的夜間・休日の収納及び税相談窓口を廃止

平成20年より行ってきた定期的な夜間・休日収納については、利用者の減少、コンビニ収納の開始に伴い、時間外でも納付可能となりましたので廃止させていただきます。

今までご利用されていた方につきましては、ご連絡をいただければ新納付書を送付いたしますので、コンビニ納付をご利用ください。

なお、夜間納税相談窓口は、随時受付・開設します。

■お問い合わせ

収納課徴収・管理担当
（内線1633・166）